

富山大学 国際機構「日本語プログラム」上級クラス

授業科目名	文法C2a
担当教員	濱田 美和 (HAMADA, Miwa)
開講学期曜限	後期 (秋期)・月曜日 4 時限
対象	〔総合日本語コース〕 日本語日本文化研修留学生、協定校からの交換留学生 〔日本語課外補講〕 全学の外国人留学生、外国人研究者
単位数	単位は出ません。総合日本語コースでは国際機構長名で履修証明書 (成績記載) を発行します。
授業のねらい	大学での学習、研究生活に必要な上級の文法・表現を整理し、多くの練習問題を解きながら学びます。
達成目標	上級 (日本語能力試験 N 2 レベル) の文法、表現の基本的な意味や用法の習得を目指します。
授業計画 (授業の形式、 スケジュール等)	1 週目： 1 ～ 2 回目 2 週目： 3 ～ 4 回目 3 週目： 5 ～ 6 回目 4 週目： 7 ～ 8 回目 5 週目： 9 ～ 10 回目 6 週目： 11 ～ 12 回目 7 週目： 13 ～ 14 回目 8 週目： 中間テスト (1 ～ 14 回目)、テストのフィードバック 9 週目： 15 ～ 16 回目 10 週目： 17 ～ 18 回目 11 週目： 19 ～ 20 回目 12 週目： 21 ～ 22 回目 13 週目： 23 ～ 24 回目 14 週目： 25 ～ 26 回目 15 週目： 中間テスト (15 ～ 26 回目)、テストのフィードバック
授業時間外学修 (事前・事後学修)	事前学修：教科書の未習語を確認してください。 事後学修：Moodle に課題を用意します。
キーワード	上級日本語 文法 表現 日本語能力試験 N 2
受講上の注意	
教科書・参考書等	『JLPT 文法 N2 ポイント&プラクティス』 (スリーエーネットワーク)、ISBN: 9784883199730
成績評価の方法	課題: 20%、定期テスト: 80% (欠席が多い場合は評価対象外とします。) *日本語課外補講は成績評価を行いません。出席回数、試験の点数を記録します。
関連科目	
備考	